

プレスリリース

平成23年4月8日
独立行政法人国立科学博物館
三井住友カード株式会社

国立科学博物館で複数の決済サービスを開始！

～「V i s a」「M a s t e r C a r d」のクレジットカード決済と、
「i D」「W A O N」「E d y」「S u i c a」「銀聯」を導入します～

独立行政法人国立科学博物館（所在地：東京都台東区、館長：近藤 信司）は、三井住友カード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：月原 紘一、以下：三井住友カード）と協力し、国立科学博物館に、クレジットカード決済（V i s a、M a s t e r C a r d）、電子マネー「i D™（アイディ）」「W A O N（ワオン）」「E d y（エディ）」「S u i c a（スイカ）」、および中国人観光客向け決済サービス「銀聯（ぎんれん）」を新たに導入し、2011年4月12日（火）からサービスを開始いたします。

国立科学博物館は、1877年（明治10年）に設立された、日本で最も歴史のある博物館のひとつであり、地球環境の変動、生物の進化と人類の誕生、多様な動植物の世界、科学と技術の進化など自然と科学の面白さ満載の国立唯一の総合科学博物館です。

子どもから大人まで楽しみ、昨年度は186万人を超える皆様に入館いただいております。

このたび国立科学博物館では、常設展チケット販売窓口にて、クレジットカード決済（V i s a、M a s t e r C a r d）、電子マネー「i D」「W A O N」「E d y」「S u i c a」と多彩な決済サービスを導入することで、混雑時の決済のスピード化を図り、多様化するお客様の決済ニーズに対応いたします。

また、増加する中国人観光客に対応するため、中国で最もポピュラーな決済手段である「銀聯」も合わせて導入し、上野を訪れる中国人観光客へのサービス向上を図ります。

今後も両者は協力し、お客様のさらなる利便性向上と、各決済サービスの利用促進を図ってまいります。

本件につきまして、<http://www.kahaku.go.jp/news/2011/card/index.html>におきましても、情報がございましたので、ご参照ください。

よろしく願い申し上げます。

- ※ 三井住友カードを始めとする「V i s a」「M a s t e r C a r d」の国際ブランドがついた全てのクレジットカードがご利用いただけます。
- ※ 「i D」は株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの商標です。
- ※ 「W A O N」はイオン株式会社の登録商標です。
- ※ 「E d y」は、ビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。
- ※ 「S u i c a」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

この資料は、東商記者クラブ、金融記者クラブにおいても同時に配付しています。

本件についての問合せ

独立行政法人国立科学博物館 経営管理部財務課 担当：大川 栄治
〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20 TEL：03-5814-9827 FAX：03-5814-9899
E-mail：eookawa@kahaku.go.jp <http://kahaku.go.jp/>

三井住友カード株式会社 経営企画部広報室 藤川 悟郎・加藤 葵
〒105-8011 東京都港区海岸 1-2-20 TEL：03-5470-7240 FAX：03-5470-7369
E-mail：fujikawago@smbc-card.com（藤川）、katoao@smbc-card.com（加藤）
<http://www.smbc-card.com/>

<各決済サービスについて>

○iD（アイディ）



NTTドコモが展開するポストペイ（後払い）方式の決済ブランド。NTTドコモのおサイフケータイ®もしくは同機能が搭載されているカードを専用端末にかざすだけでサインレス・スピーディに決済が完了します。ポストペイ方式なので、チャージ（入金手続き）の煩わしさや残金を意識することなく、小額から高額までフルレンジでご利用いただけます。iD会員数は約1,571万会員、iD対応決済端末数は約50.9万台にまで広がっております。（2011年2月末時点）

※「iD」ロゴおよび「おサイフケータイ」は株式会社NTTドコモの登録商標です。
※左記のマークがあるお店で使えます。

○WAON（ワオン）



イオンが展開する電子マネー。お買物のたびにポイントも貯まるほか、特定日にはポイントが2倍になるなど、特典いっぱいのおトクな電子マネーです。全国のイオン、マックスバリュ、ミニストップなどのイオンの店舗やショッピングセンターの専門店に加え、お客さまの利便性向上のために、イオングループ外の企業や商店街、観光施設などへの導入も進めています。北海道から沖縄まで約102,500箇所でご利用いただけ、発行枚数は1,850万枚にまで広がっております。（2011年2月末時点）

○Edy（エディ）



ビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランド。「Edy（エディ）」は、タッチするだけで支払いが可能な簡単・便利な電子マネー。コンビニのレジやクレジットカード等でチャージ（入金）して、全国260,000ヶ所以上のコンビニやスーパーなどで誰でもいつでもスピーディに利用可能。おサイフケータイ®なら24時間オンラインでのチャージや残高・履歴の確認などもでき、ますます使いやすく便利になりました。発行枚数は6,300万枚にまで広がっております。（2011年2月末時点）

○Suica（スイカ）



東日本旅客鉄道株式会社の電子マネー。鉄道・バス・お買い物など幅広くご利用いただけます。利用可能店舗数は全国約127,520店で、発行枚数は3,266万枚にまで広がっております。（2011年2月末時点）

○銀聯（ぎんれん）



2002年に中国の中央銀行である中国人民銀行が中心となり政府主導で設立された、中国での銀行間決済ネットワーク運営会社であり、主に中国の金融機関200以上が銀聯ネットワークに参加しています。中国国内で発行されているほぼ全てのキャッシュカードに銀聯ブランドが付与されており、約24億枚発行されています（2010年9月末時点）。海外の銀行・カード会社とも積極的な提携を行い、2005年12月には三井住友カードとの業務提携により、日本においても銀聯カードが利用可能となりました。2011年12月時点での三井住友カードとの提携による加盟店数は、約22,000店舗にまで広がっております。